

(別紙様式2)

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：愛知県
農業委員会名：江南市

I 農業委員会の状況(令和3年3月31日現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	94	526	509	17	0	620
経営耕地面積	39	97	96	1	0	137
遊休農地面積	0	0	0	0	0	0
農地台帳面積	115.7	541.4	524.4	17	0	657.1

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	147
自給的農家数	4
販売農家数	143
主業農家数	22
準主業農家数	24
副業的農家数	97

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	539
女性	274
40代以下	204

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	21
基本構想水準到達者	12
認定新規就農者	10
農業参入法人	10
集落営農経営	0
特定農業団体	0
集落営農組織	0

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 年 月 日

	選挙委員		選任委員					合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業委員数								
認定農業者	—							
女性	—							
40代以下	—							

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 5 年 7 月 19 日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	10	10
認定農業者	—	2
認定農業者に準ずる者	—	1
女性	—	1
40代以下	—	0
中立委員	—	2

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	7	7	4

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	661. 9ha	17. 2ha	2.60%
課 題	担い手の減少・高齢化により、集積が進まない。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②／①×100)
19. 2ha	18. 7ha	1. 5ha	97.40%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	農地利用集積円滑化団体である愛知北農協と連携し、農地の集積を進めていく。
活動実績	農地利用集積円滑化団体である愛知北農協および農地中間管理機構である愛知県農業振興基金と連携し、農地の集積を進めた。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	宅地等が多く介在する当市の事情を鑑みると、農地の集積が進みにくい面もあるが、農地中間管理機構である愛知県農業振興基金と連携し、認定農業者の利用集積を促進するなどしたが、目標を達成できなかった。
活動に対する評価	宅地等が多く介在する当市の事情を鑑みると、農地の集積が進みにくかったが、農地中間管理機構である愛知県農業振興基金と連携し、利用集積の情報共有と推進を行った。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	29年度新規参入者数	30年度新規参入者数	元年度新規参入者数
	5 経営体	1 経営体	4 経営体
	29年度新規参入者が取得した農地面積	30年度新規参入者が取得した農地面積	元年度新規参入者が取得した農地面積
	1.7 ha	0.2 ha	1.3 ha
課題	農家の高齢化や後継者不足により地域農業の担い手が減少しているため、農家後継者や新規就農者、新規参入法人などへの支援を検討・実施し、新たな担い手の確保に努める必要がある。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②／①×100)
3 経営体	3 経営体	100%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④／③×100)
0.6 ha	0.5 ha	83%

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	愛知北農協や県農業改良普及課と連携を取りながら、新たな担い手の発掘及び支援策を検討していく。
活動実績	愛知北農協や県農業改良普及課と連携を取りながら、新たな担い手の発掘及び支援策に取り組んだ。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	経営体数は目標を達成したが、面積は目標を達成することができていない。
活動に対する評価	今後も活動を継続し、新たな担い手の発掘及び支援策に取り組む必要がある。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	661.9 ha	0 ha	0%
課 題			

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
0 ha	0 ha	0%

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)		調査実施時期	調査結果取りまとめ時期		
	農地の利用状況調査	7 人		7月～9月	9月～10月		
		調査方法	各農地利用最適化推進委員を地区に割り振り、現場調査を行う。				
	農地の利用意向調査	調査実施時期:9月～10月					
	その他の活動	市民菜園の開設、農地中間管理機構の活用、新規就農者等の農業参入への促進支援等					
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期			
		7人	7月～9月	9月～10月			
	農地の利用意向調査	調査実施時期	9月～10月	調査結果取りまとめ時期	10月～11月		
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条			
		調査数:	0 筆	調査数:	0 筆	調査数:	0 筆
		調査面積:	0 ha	調査面積:	0 ha	調査面積:	0 ha
		その他の活動					

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	
活動に対する評価	計画どおり活動できた。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	661.9 ha	0 ha
課 題	利用状況調査等で把握したデータを精査して、取りまとめる必要がある。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実 績①	増減(B-①)
0 ha	0 ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	悪質な違反転用は認識していないが、今後も農地パトロール等を実施することで、違反転用の発生防止に努めていく。
活動実績	農地パトロール等を実施することで、違反転用の発生防止に努めた。
活動に対する評価	計画どおり活動できた。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

Ⅵ 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 21 件、うち許可 20 件及び不許可 1 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請者との面接、現場調査、書類審査等			
	是正措置	—			
総会等での審議	実施状況	許可基準に照らし合わせ審議			
	是正措置	—			
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数		1件	
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数		1件	
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録の公表			
	是正措置	—			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 21 日	処理期間(平均)	21 日
	是正措置	—			

2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 122 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請者との面接、現場調査、書類審査等			
	是正措置	—			
総会等での審議	実施状況	許可基準に照らし合わせ審議			
	是正措置	—			
審議結果等の公表	実施状況	議事録の公表			
	是正措置	—			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 21 日	処理期間(平均)	21 日
	是正措置				

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		4 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		4 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		0 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		0 法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		0 法人
	提出しなかった理由		
	対応方針		
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0 法人
	対応状況		

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 0 件	公表時期 令和 年 月
		情報の提供方法: 貸借権設定について統計として有効な件数がないため、公表していない。	
	是正措置	—	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 234 件	取りまとめ時期 令和3年3月
		情報の提供方法: 統計資料等	
	是正措置	—	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積	661.9ha
		データ更新: 11月に各農家へ農地基本台帳を送付し、回収後にデータ更新を行う。	
		公表: 公表済	
	是正措置	—	

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	<div>〈要望・意見〉</div> <div>〈対処内容〉</div>
農地法等によりその権限に属された事務	<div>〈要望・意見〉</div> <div>〈対処内容〉</div>

※ Ⅱ～Ⅵの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

Ⅷ 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数

0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している